

## 「伊仙中学校の伊仙町内文化財探訪の取組」

### 1 学校名

伊仙町立伊仙中学校

### 2 学年・人数

3年生 29人

### 3 日時・場所

#### (1) 学習会等の日時・場所

令和2年9月25日（金） 総合的な学習の時間（伊仙町内）

#### (2) 発表の日時・場所

令和2年10月30日（金） 文化祭展示発表（本校校舎内壁面）

### 4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

#### (1) 名称・時代

○ おもなわかいづか  
面縄貝塚

第1貝塚と第2貝塚があり，第1貝塚では，弥生時代の埋葬人骨が出土している。

○ かまあと  
カムイヤキ窯跡

11世紀から14世紀頃に生産された焼き物の窯跡

○ たいせきぶつ  
メランジ堆積物

約1億年前の地層を，20～12万年前の琉球列島周辺の海で形成されたサンゴ礁が覆っているもので，恐竜時代のメランジ堆積物と隆起サンゴの重なりを地表で見ることができる。

○ いぬたぶ そうどうきねん ひいせき  
犬田布騒動記念碑遺跡

1864年の犬田布騒動の事実を記すために建てられた記念碑

#### (2) 特徴

伊仙町内には，トマチン遺跡や面縄貝塚，犬田布貝塚といった縄文・弥生時代の遺跡から11世紀頃のカムイヤキ窯跡，幕末期の犬田布騒動記念碑等の歴史的な文化財や，メランジ堆積物のように地質学的にも大変，貴重な文化財が数多く残されている。

これらは歴史的な興味をかきたて，自然の造形の妙を味わうことができる貴重なものだが，生徒たちの多くはその価値を知らないのが現状である。この文化財探訪を通して，郷土への関心を高め，郷土を大切に作る心や態度を育むことをねらいとして，校外学習を一日行っている。

### 5 保存会や地域との連携の具体

町歴史民俗資料館の前館長や学芸員に同行していただき，それぞれの文化財の場所で説明をしてもらっている。

## 6 活用の取組の工夫した点

見学場所について，資料を使って事前学習を行った。

## 7 取組の様子



【面縄貝塚】



【カムイヤキ窯跡】



【メランジ堆積物】



【校内に掲示した校外学習のまとめ】

## 8 参加生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

### 【3年生生徒】

徳之島が豊かな島であるとは漠然と知っていたが，今回の学習で，地層の成り立ちや様々な史跡を知ることによって，やはり自慢できる島だと改めて思うことができた。これからも徳之島の自然や文化，歴史などについて学んでみたい。

### 【教職員】

今回の学習で徳之島の歴史の奥深さや，地質学上も貴重な場所であることを改めて知り，とても勉強になった。また，生徒たちにとっては，身近でありながら新たな発見があり，郷土の素晴らしさを再発見できるよい学習となった。

素晴らしい徳之島の自然や文化を守り，発展させるためにも町民一人一人がさらに自覚をもって行動しなければならないと感じた。